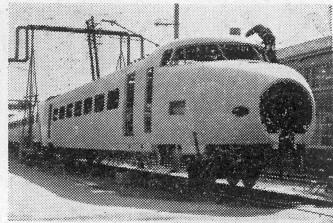


鉄道トピック

1962年4月号 Vol.12 No.4



付 錄 「日本国有鉄道線路図」	
表 紙 「最後の日の草軽」	岸 幸男
カラー写真 「浦賀特急」	宮松金次郎

グラフ

全2階式ピスタカー完成	辻野 善之	7
大阪交通科学館開く	福地 利司	8
<カメラスケッチ>消えゆく高原列車	岸 瑞穂	10
P T C テスト成功	安田 朋生	14
桜花らんまん	辰馬 健	39
ドイツ連邦鉄道の液体式ディーゼル機関車	木村 敬	40
江戸川の午後	飯村 英夫	42
京阪電気鉄道【その4】	京阪電鉄・高橋弘・沖中忠順・奥野利夫	44
鹿島参宮竜ヶ崎線	大塚 和之	46
犬山モノレール開通待	白井昭・吉田博重	71
トピックフォト(九州だより、中国だより、関西だより、中部だより、関東だより、東北だより)		72~77
「日本の客車」落穂集	伊藤昭・宮田雄作・星晃・奈良崎博保	78

記事

今月の話題「近鉄にオール2階付電車おおぞら誕生」	3	
今冬の通勤輸送はこうして切り抜けた	中西 寛	4
P・T・C(自動運転装置)のテスト成功	安田 朋生	15
全2階式修学旅行専用電車について	辻野 善之	16
これからの中鉄新形電車	久保田 博	20
客車を尋ねて【3】	小熊 米雄	25
浦和付近昔と今<南浦和電車区建設によせて>	酒井 喜房	30
鹿島参宮鉄道竜ヶ崎線あるきのり記	大塚 和之	32
「日本の客車」落穂集【3】	中川 浩一	35
鉄道の話題		38
京阪電気鉄道【4】	同志社大学鉄道同好会	47
都電車両50年のあゆみ【5】	高松吉太郎	53
台車のすべて【4】	吉雄 永春	57
雪カキ車【3】	村井 健三	61
2月のメモ帖		65
質問に答える		66
読者短信		68
開通した犬山モノレール	白井 昭	70
車両の動き		79
TTKだより、後部車から		80

完成近い超特急電車
日立笠戸工場にて
吉田博重

今月の話題

近鉄にオール2階付電車「おおぞら」誕生

昭和30年ピスタカーを登場させ、日本国内はもちろん世界的にも技術の高水準を示した近鉄では、ピスタカーの製作経験を生かしてオール2階建ての豪華車を計画。昨秋から近畿車輛で製作中であったが、このほど3両固定1編成を完成、ついで4編成を3月中に完成させて、4月中旬から営業運転に入ることになった。

編成は電動車2両、付随車1両を固定編成とするもので、形式称号は電動車はモ20100・20300形(番号20101~20105, 20301~20305)、付随車はサ20200形(番号20201~20205)で、自重モ38.5t、定員148(座席階上58、階下52、一般室38、立席なし)サ43.1t、定員102(座席階上58、一般室44、立席なし)となっており、座席は横1列に5人分を設け(2人分と3人分)座席定員をふやすために2階式構造としたほか、台車は揺レマクラバネに空気バネを使用した警報用リミットスイッチ付KD43形を採用、引率者間の連絡電話・ワイヤレスマイク・速度計・マジックドアなどが新しい設備として取付けられている。

また、総2階建てなので床面が低く抵抗器、制御器、継電器類・空気圧縮機などは電動車に納められないでの付随車の床下に取付けたのでそれだけ付随車は重くなっている。

外部は「こだま」と同じ赤とクリームの美しい2色で、製作費は電動車28,000千円、付随車32,000千円といわれる。

表紙「最後の日の草軽」岸 幸男
37-1-30 草軽電鉄 谷所にて
ニッカⅢ S イーストコンゴダック
絞f8 1/100 UV
カラー写真「浦賀特急」宮松金次郎
36-5 京浜急行電鉄1000系(先頭車)
マミヤシックスオートマット2型 マミヤ・セ
コール 1:3.5 F=7.5cm f5.6 1/500
アグファカラーネガティブ